

「後輩への激励の言葉」シリーズ①

体育学部こどもスポーツ教育学科

福地 鈴

私は4月から宮城県で小学校教諭として勤務させていただきます。試験に合格できた背景には、教職支援室の先生方による手厚いご指導がありました。私は、2次試験に面接と集団討議がありました。今年は新型コロナウイルスの影響により、対面でのご指導を受けることができませんでしたが、オンラインを通して何度もご指導していただきました。面接練習をしていただいたり、面接の際に使用する面接シートの添削をしていただいたりしました。また、私の悩みにも耳を傾けてくださり、的確な助言をしていただきました。孤独と不安で仕方がなかった私の心に寄り添い、励ましていただけたことが何よりも力になりました。

後輩の皆さん、教職支援室の先生方はとても温かく、一人一人に合ったきめ細かな指導をしてくださいます。受験する自治体の詳しい情報を提供して下さったり、自分の良さを最大限に発揮できるよう後押しをしてくださいます。

教員を志す上で、大学の講義では学べない数多くのことを学べる場です。教職支援室を存分に利用することで、自然と自信が生まれます。教員採用選考試験に本気で挑むならば、ぜひ教職支援室を利用し、最後まで自分の力を信じて頑張ってください！

(令和3年3月6日)